



2023年1月5日

癸卯の年

公益財団法人 国際通貨研究所
理事長 渡辺 博史

明けましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルスという大災禍がまだくすぶり続ける中、ロシアのウクライナ侵攻、米国におけるインフレーションに起因する高金利とドルの独歩高という複数の困難な状況に見舞われました。さて、今年は何か良いことがあるだろうかという手を探るべく、自称「恒例」の十干十二支を遡る作業をして行きましょう。

今年は十二支の「卯 うさぎ」年で、十干では「癸 みずのと」にあたり、「癸卯 みずのとう」年ということになります。「卯」は十二支の四番目、「癸」は五行説の木火土金水のうちの「水」の弟（陰）ということで10番目。十干十二支の組み合わせの60干支でいえば、40番目にあたります。

癸卯の運氣について語る能力は無いので、例年同様、単に過去の癸卯の出来事を見て行きましょう。

まずは直近の1963年ですが、昨年のロシアの蛮行からキューバ危機が連想された結果、当時の米国大統領ジョン・F・ケネディのダラスでの暗殺が想起されました。また、その速報が、第一回の日米間の衛星中継放送の配信内容となったことも強烈な思い出です。

今に続く第一回目の出来事というのが比較的多く、NHKでは第一回の大河ドラマ「花の生涯」が放映されました。井伊直弼の桜田門外の変に至る生涯を描いたものですが、筆者がその後、井伊家所領であった彦根市勤務になったこともあり、印象を強く残しています。更に言えば、当時の彦根市長井伊直愛さんは井伊大老のひ孫さんでした。

また、大阪駅前には日本初の横断歩道橋が設置され、日本初の高速道路として名神高速の一部が開通しました。歩道からの連想ゲームで言えば、後に歩道歩行中の画像が話題になったBeatlesがランキングチャート第一位の嚆矢である“Please Please Me”を発表したのもこの年でした。

身近な？ところでは、伊藤博文を載せた新千円札が流通開始しましたし、昭和30年代を風靡したプロレスの王者力道山が刺殺されました。

海外に目を移せば、米国でマーティン・ルーサー・キング師にリードされたワシントン大行進が挙行され、そこでの師の“*I have a dream*”演説は公民権法制定の大きな原動力となりました。また、ロシアをテーマにした007物の「ロシアより愛をこめて」が上映されました。舞台となったイスタンブールの地下貯水場とボンドガールのダニエラ・ビアンキが印象に残りました。

そしてその一巡前の1903年にも、様々な「第一号」が並びますが、一番大きなインパクトをその後の世界に残したものはライト兄弟による初飛行でしょう。そして自動車製作の名門フォード社が創設されています。今や、タクシーも配達貨物車も空を飛ぶようになりました。一方、自動車と言えば、天井崩落の記憶が生々しい笹子トンネルもこの年に開通しています。

その他の第一号案件としては、米国プロ野球の第一回ワールドシリーズが開催され、ボストン・アメリカンズ（現レッドソックス）が勝利を収めていますし、日本では第一回の早慶戦（野球）が開かれています。

また、浅草には日本初の常設映画館が置かれ、大阪では日本初の市電の運行が始まっています。

海外に目を転ずれば、ロシアが東清鉄道を全線開通し、米国はパナマ運河条約を締結して租借を開始するなどその後の国際的不安を惹起させるような帝国主義的行為が行われています。楽しい方では、第一回のツール・ド・フランスが挙行されています。

また「1984年」を著し、情報統制国家による世界三分割というディストピアを描いたジョージ・オーウェルが生誕しています。その三分割は、どうみても、米国、中国、ヨーロッパなのですが、最後のヨーロッパの中での主導権争いにロシアが昨年改めて名乗りを上げたともみても良いのでしょうか。その他、小林多喜二、山本周五郎、棟方志功、小津安二郎、草野心平、サトウハチローが、また米国では喜劇俳優ボブ・ホープが生まれています。彼はなんと100歳まで長生きしました。

そして、そのまた一巡前の1843年ですが、老中水野忠邦が罷免され、天保の改革が終焉していますが、世界的には比較的穏やかな年だったようで、あまり大きな出来事は記録されていません。筆者の個人的関心からいえば、英国の週刊誌パンチに初のカートゥーンが掲載されたことが興味を引きますが・・・。

ハワイ王国が独立を英仏から承認されたのも、1843年ですが、その後1898年に米国に併合され、1959年に米国の50番目の州となっています。今の米国の国旗（星条旗）は、このハワイ州成立を前提とした模様となっています。チャールズ・ディケンズが「クリスマス・キャロル」を出版したのもこの年でした。また、英国において世界初の電報業務が開始されています。

日本の幕末、大政奉還期の歴史に大きな足跡を残した英国人アーネスト・サトウがこ

の年生まれたほか、「ねじの回転」などで知られる作家ヘンリー・ジェイムズ、同志社大学創立の新島襄が生誕しています。

そしてさらに一巡前の 1783 年には日本で浅間山が大噴火して天明の大飢饉を招来しましたが、その二か月前には欧州全域に数年にわたって異常気象をもたらしたとされるアイスランドのラキ火山の噴火がありました。

また、英国がパリ条約で米国の独立を承認し、米国独立戦争が終結しました。モンゴルフィエ兄弟が熱気球での有人飛行に成功しています。「赤と黒」で著名なスタンダーが生誕したのもこの年です。

そしてここでやめにしますが、5 巡前、すなわち 300 年前の 1723 年。日本では徳川第八代将軍吉宗の治世下ですが、この年にアダム・スミスが生まれています。

(IIMA メールマガジンへの寄稿)

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべて御客様御自身でご判断下さいますよう、宜しく願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、その正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。

Copyright 2023 Institute for International Monetary Affairs (公益財団法人 国際通貨研究所)

All rights reserved. Except for brief quotations embodied in articles and reviews, no part of this publication may be reproduced in any form or by any means, including photocopy, without permission from the Institute for International Monetary Affairs.

Address: Nihon Life Nihonbashi Bldg., 8F 2-13-12, Nihonbashi, Chuo-ku, Tokyo 103-0027, Japan

Telephone: 81-3-3510-0882

〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-13-12 日本生命日本橋ビル 8 階

電話 : 03-3510-0882 (代)

e-mail: admin@iima.or.jp

URL: <http://www.iima.or.jp>